

● スタイリングデザイン

「CBR650F」「CB650F」のスタイリングデザインでは、人車の一体感を感じられる状態をスタイリングデザインの完成形と考え、エンジンやフレーム、ホイールなどの形状を検討しました。そして、世界中の方々が一目見てHondaの直列4気筒CBと気付くアイデンティティーを主張し、グローバルな観点からHondaのオリジナリティーを表現いたしました。

欧州を中心として好評を得ている「CB600F」のDNAを受け継ぎ、筋肉質で絞り込まれたスポーティーフォルムを基本として、シンプルながら躍動感あふれる造形で、独自の存在感をつくりあげています。

可能な限り前後のオーバーハングを短縮した車体と前後長を短縮したエンジンにより、フロントまわりの塊感を表現しました。また、人間工学にも配慮したコンパクトな車体は、アスリートのようなフォルムとしました。

「CBR650F」「CB650F」は、ライダー個々のライフスタイルを表現するアイテムとして、スポーティーな走りの爽快感、作りこみの上質感とともに、ライダーが「乗ってかっこよく」「見られてかっこよい」を目指し、所有することで心を満たし、乗りたくなるような感性を掻き立てるデザインとしました。

お客様が、それぞれのライフスタイルをこれまで以上に楽しんでいただける直列4気筒CBの新たな価値を、この2モデルで創造いたしました。

■ CBR650F スタイリングデザインスケッチ



■ CB650F スタイリングデザインスケッチ

